

園長あいさつ

『たくましく心豊かな子ども』の育成を目指して

今、幼児教育は、平成27年度から始まった子ども・子育て支援新制度のもと、大きな変革期を迎えております。この制度は、従来の幼稚園と保育所の機能の一元化を図り、より質の高い幼児教育を目指しています。

そこで、芽室幼稚園では、来年度から幼稚園型の認定こども園（1歳児～5歳児）に移行し、学校法人十勝立正学園の教育の理念や方針に基づいて、さらなる教育の充実を図っていきます。

具体的には、
○聞く態度や話す態度（コミュニケーション能力）、造形活動や制作活動、集団活動、英語活動などを通して、考える力（智慧）を育てていきます。
○読書や読み聞かせ、飼育栽培、小動物との触れあい、芸術鑑賞、異世代交流、伝統行事、体験活動や見学活動などを通して、豊かな心（慈悲）を育てていきます。

○自然散策や散歩、水遊びや砂遊び、どろんこ遊びやそりすべり、裸足や草履保育、栽培や農園活動による食育などを通して、丈夫な体（いのち）を育てていきます。

そして、集団での様々な遊びや活動を通し、健やかで調和の取れた幼児教育（人間形成の基盤づくり）を本気で考え、取り組んでいくことを園の柱とします。

一日のおもながれ

時間	満3歳、3歳～5歳児 2号認定	1歳、2歳 3号認定
7:30	随時登園	随時登園
9:00	登園…朝の挨拶、荷物整理をします。 ※希望する方は送迎バスもあります。 自由遊び…自分の好きな遊びや場所を見つけて自由に遊びます。	随時登園
10:00	礼拝…全員が揃っての様にご挨拶をし、静かに心を落ち着かせます。 クラス別保育…クラス学年での活動をします。 リズム、折り紙、工作、絵画、運動遊び、表現遊びなど。	おやつ時間 クラス別保育
11:45	昼食…月～金まで給食になります。 月2回程度、全園児お弁当の日があります。	昼食
13:00	クラス別保育…絵本や紙芝居。 帰りの会…一日の振り返り、明日の予定を確認します。 降園準備…帰りの準備や帰りの挨拶をします。	昼食後午睡をします。
14:00	午睡 目覚め 3歳4歳5歳児は合同で過ごしていきます。 随時降園	降園…希望する方は送迎バスもあります。 預かり保育…保護者の必要に応じて降園後も預かり保育をします。 随時降園
15:30	おやつ	目覚め・おやつ 遊び・絵本など 随時降園 1歳2歳児は合同で過ごしていきます。
18:30	保育終了	保育終了

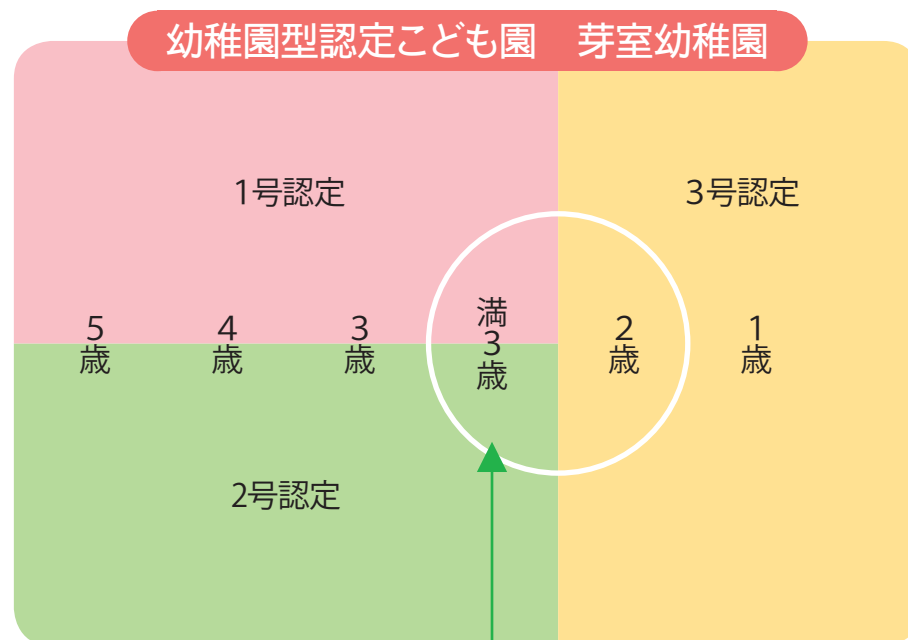
一年間のおもな行事

- 4月 ●進級式 ●入園式
- 5月 ●子どもの日お祝い会 ●花まつり ●内科・歯科検診
- 6月 ●人形劇 ●ミニコンサート
- 7月 ●七夕まつり ●子どもまつり（園祭） ●お泊まり保育（年長）
- 8月 夏休み（7月下旬～8月中旬）
- 9月 ●収穫祭 ●運動会 ●十五夜 ●祖父母参観日
- 10月 ●父親参観日
- 11月 ●七・五・三祝会
- 12月 ●もちつき ●成道会 ●生活発表会（中央公民館にて）
- 1月 冬休み（12月下旬～1月下旬）
- 2月 ●節分 ●ねはん会
- 3月 ●ひなまつり ●お別れ会 ●卒園式 ●修了式

上記の行事以外にも各学年での行事や、毎月の行事として「お誕生日会」があります。また、年度によって行事が変更になる場合もあります。

芽室幼稚園は幼稚園型認定こども園に変わります。

平成30年度より幼稚園認定子ども園となりますが、基本的な部分は変わりません。これまでの幼稚園教育（1号認定）と保育所機能（2・3号認定）を併せ持ち、保護者のニーズによって選択でき、教育・保育を一体的に行います。



※満3歳児クラスは未就園児保育〔らっこクラブ〕からの入園児のみとなります。

トが好き、みんなが好き
みんなちがって みんないい!

入園のご案内

～芽室幼稚園ってこんなところ～



学校法人十勝立正学園

芽室幼稚園

芽室町東6条3丁目2番地
TEL (0155) 62-2049 FAX (0155) 62-3322
ホームページ <http://www.memuro.ed.jp/>

たくましく心豊かな子どもを育てよう

感性

見過ごしてしまいそうな
小さなことや
人の気持ちに気づき、
1つのことから
様々なことを感じ、
考えられる子を
目指します。

表現

嬉しい時、悲しい時、
怒った時など、
自分の感情や気持ちを
行動や言葉として素直に
表すことができる子を
目指します。

健康

子どもたちの身体や体力は
遊びの中でこそ
養われます。
戸外での遊びを重視し、
丈夫な身体作りを
目指します。

思いやり

「みんなちがってみんないい」
という柔軟な気持ちで、
他人も自分のことも
大好きで大切にできる子を
目指します。

仏教保育

*よい子はきまりを守りましょう
*よい子はからだを丈夫にしましょう
*よい子はやさしい心になりましょう

自律

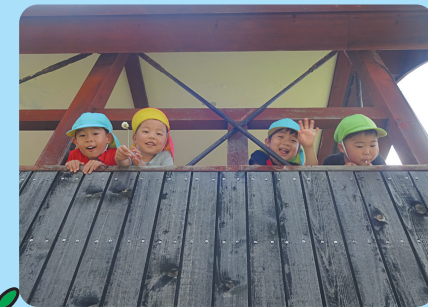
ルールに従い、自分で考えて
自分で決めて行動できる子、
最後までやり抜く力を
持った子を目指します。

挨拶

挨拶は
コミュニケーションの
基本です。
自分からすすんで
挨拶できる子を
目指します。

いのち

動物や昆虫、
植物や食べ物の「いのち」、
そして
他人や自分の「いのち」を知り、
その大切さや不思議さを
感じられる子を
目指します。



日本の
伝統行事

七夕、十五夜、もちつき、
節分、ひなまつりなど
日本古来の伝統行事に
ふれることで
由来やその意義を知り、
国や地域を大切にできる心を
養う保育をします。

芸術鑑賞

人形劇や演劇、影絵、
コンサート、伝統芸能など、
様々な芸術にふれる機会を
多く持ち、
一人ひとりの感性を刺激し、
表現する力を伸ばせる
保育をします。

自然散策

大自然は
子どもにとって最高の教材。
自然の不思議さや
四季の移り変わりを
肌で感じていきます。
また数多くの動植物を通して
「いのち」を知り、
感じていける保育をします。

園環境

様々な遊具はもちろん
畑や果樹園、
動物とのふれあいスペース、
築山や人工の小川もある
開放的な園の環境です。
裸足で走り回ったり、
裸で小川に入ったりと、
のびのびと体を動かすことが
できます。

食育

自園の畑で
子どもたちが育てた
野菜や果物を、
こどもキッチンを使って
調理する体験を通し、
『食』と『いのち』を結ぶ
保育をします。

地域
異世代
交流

地域の
様々な施設で働く人たちや
お年寄り、障がいを持った方など
たくさんの人々とふれあうことで
人のつながりの大切さを
感じながら
コミュニケーション能力を
育みます。

裸足・草履
保育

裸足や草履を履いて遊ぶ
ことにより、足指や筋力を鍛え、
土踏まずの形成を促し、
バランスのとれた
疲れにくい体を作ります。
また、足裏が十分に刺激を
受けることで、
同時に脳の発達も
促します。

メディア
コントロール

テレビの見過ぎや
ゲームのやり過ぎは脳はもちろん、
感情面や自己コントロール力にまで
悪影響を及ぼすことが脳科学の
世界で証明されています。
子どもたちにもその危険性を
しっかり伝え、家庭での協力を得て
月に1度はテレビを見ない、
ゲームをしない日を作っています。